

令和4年6月10日

学校運営協議会委員 様
保護者 様

赤穂市立有年小学校 校長 西村 博子
PTA 会長 山本 瞬
学校運営協議会 会長 岩本 泰夫

新型コロナウイルス感染症予防をふまえた熱中症対策について

向暑の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、6月に入り、気温の上昇が激しくなってきました。新型コロナウイルス感染症とともに熱中症の危険性も高まっています。

そこで本校では、熱中症対策として、新型コロナウイルス感染症予防をふまえた上で、下記のような取組を進めてまいります。

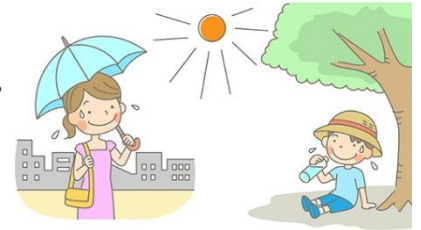
ご家庭におかれましては、お子様の体調管理に努めていただきますとともに、状況に応じてマスクを外す対応が必要となることを、親族、地域の方等へお知らせいただき、学校、家庭、地域が連携しながら子ども達を温かく見守っていく環境づくりにご尽力いただければありがたく存じます。よろしくお願いいたします。

記

1 新型コロナウイルス感染症予防をふまえた熱中症対策

①自己の体調管理意識向上のため、下記のことを指導、徹底いたします。

- ・外へ出るときは帽子をかぶり、日差しをよける。
- ・長時間、屋外で活動しないようにする。
- ・こまめに水分補給をする。(必要に応じて学習活動中も)
- ※学校へは、お茶と必要に応じてスポーツドリンクを持ってくる。
- ・タオルやハンカチで、こまめに汗を拭く。
- ・体調不良を感じたら、速やかに大人に報告する。
- ・体調の悪いときは、無理をして登校せず、自宅で休養をとる。
- ※冷却タオルの活用を促します。



②学習環境の整備を進めます。

- ・換気を行いながら、エアコン、扇風機を活用し、過ごしやすい教室環境づくりを行う。
- ・運動場にテントを設置し、日陰で休息がとれるようする。また、テント下に水筒置き場を設置し、いつでも水分がとれるようにする。
- ・プールサイドにテントを設置し、休息できる場所を増やす。
- ・熱中症対策用品を常備する。(経口補水液やスポーツドリンク、氷嚢など)
- ※緊急時の対応について、消防署・病院など外部機関との連携を強化します。

③下記の活動では、マスク無しの活動を推奨します。

- ・登下校時(会話を控え、他者と適度な距離を保つことを指導します。)
- ・体育の授業(会話を控え、密にならない活動の工夫、授業内における休憩時間の確保・水分補給を行います。)
- ・休憩時の外遊び(体育の授業に準じた対応とします。)
- ※マスク無しの活動は、強制ではなく、児童の思いや考えを尊重して行います。

2 家庭・地域への協力依頼

- ・状況に応じたマスク無しでの活動にご理解をお願いします。(登下校、放課後や休日など)
- ・「時々日陰で休もうね。」「水分をしっかりとってね。」等、子ども達への温かな声かけ、見守りをお願いします。
- ・学校・家庭・地域が連携して子育てを進めていくことが大切ですので、本件に限らず、日常的に親族や地域の方へ情報伝達をお願いします。

3 その他

- ・地域行事、子ども会行事、スポーツ少年団等の活動においても、熱中症対策の推進をお願いします。
- ・別紙「屋外・屋内・子どものマスクの着用について」「『新しい生活様式』を健康に！」のプリントを参考に取組んでください。